

競技注意事項

20191010 18:00 一部修正

1. 本競技会は、2019 年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本競技会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技者受付について

①つぎの時間帯に大会運営室 4 で行う。(役員集合は 13 時 00 分に大会運営室 4 で行う。(トラック競技に関わる競技役員のみ。跳躍関係は適直行う))

11 時 00 分から 11 時 30 分および 12 時 00 分以降

②出場競技者は各団体・個人で受付を行い、参加料を納入すること。プログラムは配布しないので、タイムテーブルならびにスタートリストはアスリートランキングドットコムを参照する。

③当日の欠場については競技開始 60 分前までに受付にあるスタートリストに取り消し線を引く。(当日、欠場であっても参加料は納入すること。来場しない場合、アスリートランキング上の登録ファイルで確認すること。未納の場合には、今後(一財)新潟陸上競技協会主催競技会への参加を制限することがあります。)

3. ナンバーカードについて

トラック種目は必ず腰ナンバー標識を右腰やや後方に必ずつけること。中学・高校は参加校で用意する。県外の中学・高校については大学・一般と同様に貸し出す。

100m~800m・フィールド種目について

中学・高校は中体連・高体連ナンバーカードを使用する。大学・一般については、ナンバーカード・腰ナンバー標識ともに受付で貸し出す。競技終了後、速やかに返却すること。(未返却の場合には後日、郵送して返却していただくことがあります。)

1500m~5000m について

特別ナンバーカード・腰ナンバー標識をスタート地点で出発係より貸し出す。競技終了後、速やかにフィニッシュ地点で返却すること。(未返却の場合には後日、郵送して返却していただくことがあります。)

4. 招集について

①トラック種目はスタート地点、フィールド種目は競技場所(棒高跳 A ゾーン、走高跳 B ゾーン、走幅跳・三段跳バックピット)で招集を行う。なお、フィールドの競技場所は変更の場合もある。当日、確認すること。

②招集完了時間は、トラック種目は競技開始 15 分前、フィールド種目は競技開始 30~60 分前とする。種目、組ごとに招集時間を設定したので、タイムテーブルを参照すること。

5. ウォーミングアップについて

室内練習場および各競技および準備の妨げにならない範囲で本競技場内を使用することができる。スワンフィールドは使用できない。スワンフィールド使用可能になりました。 8. その他⑥を参照してください。

6. 選手待機場所について

スタンドは開放しない。ダッグアウト下(ホームストレート・フィニッシュ側は除く)、ゲート3からゲート4にかけての室内通路(スワンフィールドへの導線)や大会運営室2を利用すること。各団体、参加人数に応じて良識の範囲内で場所を確保すること。また、室内練習場は選手待機場所としては開放しない。

※上記の場合でも当日、変更することがあるので、係の指示に必ず従うこと。なお、大会運営室1は北陸実業団所属の有力選手用とする。

7. 走高跳のバーの上げ方について

次のとおりにする。ただし、天候その他の条件により変更する場合がある。

男子	1m60	練習	1m65	-	(5cm)	-	2m00	-	以降	3cm刻み
女子	1m30	練習	1m35	-	(5cm)	-	1m55	-	以降	3cm刻み

※棒高跳については競技役員の指示に従うこと。

8. その他

- ①競技会中に発生した傷害、疾病、事故等については各参加団体が責任をもって対応すること。主催者は責任を負わない。主催者では「傷害補償」等には加入しないので、各団体・個人で加入することを推奨する。
- ②貴重品等の管理は各団体・個人で行うこと。盗難被害や駐車場等での事故についても主催者は責任を負わない。
- ③記録証の交付を希望する競技者は、後日郵送で記録証を交付する。記録証交付願および交付手数料300円(郵送代を含む)を添えて受付で申し込むこと。
- ④枠線外への駐車および路上駐車は絶対に行わないこと。満車の場合は、係の指示に従うこと。
- ⑤競技場内へは第4ゲート(100mスタート地点側)を利用すること。正面玄関の利用は競技役員のみとする。
- ⑥w-up エリアとしてスワンフィールドを使用することができます。ただし、下記の点に注意してご利用ください。
 - ・利用可能時間 9:30~17:45 まで よって、5000m 出場者の c-down では使用できません。
 - ・照明はつきません。
 - ・ゴミ等は各自で必ず持ち帰りください。
 - ・各チームの選手待機場所(テント設営等も含む)としては利用しないでください。
 - ・スターティングブロック、ハードル等の貸出はおこないません。各自のものを持ち込んで利用することは可能です。
 - ・走幅跳、三段跳の助走路は設営しません。また、マット等も利用できません。